

アクサ生命と健康経営で協定

長野県商工会議所連合会は25日、アクサ生命保険長野支社、松本支社と健康経営に関する連携協定を結んだ。写真。約3万4000の会員事業所に対し、同社の健康経営アドバイザーを派遣するなどして社員の待遇改善を進める。

経営者に対して健康経営セミナーを開くほか、企業に講師の派遣なども行う。経済産業省が認定する「健康経営優良法人」に認定されるよう、同社が会員企業を支援する。



商工会議所連合会の北村正博会長は「社員一人一人が健康でのびのびとすることは、企業そのものの発展につながる」と述べた。アクサ生命が都道府県単位の商工会議所連合会と協定を結ぶのは6件目。

2019年3月26日付日本経済新聞朝刊長野経済面

©日本経済新聞社 許諾番号30068673 無断複製転載を禁じます。